心の窓

校訓：かしこく　やさしく　あかるく　つよく

令和４年３月１８日（金）

南関町立南関第四小学校　学校だより

No.４５　　文責：松永　尚子

思いのこもった陶器ができあがりました。

６年生にとっては、いよいよ卒業の日が間近に迫ってきました。その６年生が、卒業の記念につくった陶器が、現在、南関町役場に展示されています。以前もお知らせしましたように、素月窯の松永さまと岱平窯の坂井さまから教えていただき焼き上がった作品です。カップや置物など、個性的な作品に仕上がっています。また、陶器独特の土のあたたかみのある色合いも素敵です。ぜひ、町役場にお出かけいただき、ご覧ください。（土日も鑑賞できます。）また、卒業式当日は体育館に展示します。お楽しみに。

「通学路を安全に」の思い、ありがとうございます。

３月１４日（月）から、四小の前の信号機があるところの歩道横に、信号待ちの待機スペースを作っていただきました。四小の前の県道は交通量が多いのですが、なかでも朝の７時４０分頃から数分間は、非常に多い状況です。ちょうど、子供たちの通学とも重なるので、心配していました。町の方々、尽力していただいた方、たいへんありがとうございました。

２年生：思い出博物館を開催しました。

３月１６日（水）、２年生教室で「思い出博物館」が開催されました。１月２１日号（第３７号）では、２年生の生活科「みんなおおきくなったね」をお知らせしました。今回は、今の自分を振り返り、未来の自分に手紙を書きました。そこで、自分の幼い頃の写真や洋服、気に入っていたおもちゃなどを展示しました。

「これは、赤ちゃんのとき着ていた洋服です」「これは、ずっと遊んでいたミニカーです」などと分かりやすく説明してくれました。

いよいよ、あと数日で２年生が修了します。３年生でも、仲良く、明るく、元気に頑張ってほしいです。

学習会閉講式を行いました。

３月１５日（火）に、学習会閉講式を行いました。冬休み明けから、また、新型コロナ感染症の感染が拡大し始めたため、体育館での閉講式になってしまいました。

閉講式では、６年生一人一人が、学習会で学んだことや学習会を通じて自分が成長したことなどを発表してくれました。「最初は、学習会って何？と思っていたけど、緒方先生の強い思いなどを知って、行く度に幸せだと思うようになった」「差別は人を苦しめる恐ろしいものだと学んだ。人の気持ちが分かるようになったと思う」「先生方からの我夢生れメッセージや大石さんのお話などからたくさん学んだ。中学校でもなど、自分の言葉で発表してくれました。

その様子を真剣に聞いていた下級生のみんなから、メッセージの色紙とプレゼントを手渡しました。６年生の熱い思いを引き継ぎ、みんなで、人権を大切にする四小を創り上げていきます。

入賞おめでとうございます。

３月１６日（水）に、表彰式を行いました。以下に集会で、表彰式を行いました。以下に集会で、表彰式を行いました。以下に集会で